

特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会(SFSS)

2023 年度事業計画(案)

2023 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日

◎広報活動

1. 季刊誌: 2 月(冬号)、5 月(春号)、8 月(夏号)、11 月(秋号): 年 4 回発行予定。
2. メルマガ: 山崎から毎月 1～2 回のご案内メール配信(配信先: 約 2000 名)
3. ホームページ: 活動予定、活動報告、食の安全 Q&A、理事長雑感等は逐次更新。
YouTube 動画もさらに検討
4. ツイッター: ツイ BOT で SFSS 活動/食の安全安心情報を毎日発信(目標: 10 万 PI/月)。
Facebook ページ、Instagram、note など別の SNS も検討
5. マスメディアへの学術啓発情報発信/取材対応/必要に応じて記者会見

◎学術啓発・講演イベント

1. 食の安全と安心フォーラム第 24 回 2 月 19 日(日)@Zoom(東大中島ホール)
テーマ案: ヒトと地球の健康にどう取り組む? 主催: SFSS、後援申請⇒消費者庁ほか、協賛社募集
2. 食のリスクミフォーラム 4 回(4/23, 6/25, 8/27, 10/29)@Zoom(東大中島ホール)
テーマ案: ①食中毒微生物、②トリチウム処理水、③食品添加物、④健康食品
主催: SFSS、後援依頼: 消費者庁、東大農ほか、協賛社募集
3. 食の安全と安心フォーラム第 25 回 7 月 23 日(日)@Zoom(東大中島ホール)
テーマ案: 食物アレルギー(担当: 阿紀副理事長) 主催: SFSS、後援申請⇒消費者庁ほか、協賛社募集
4. 徳島県・消費者庁共催リスクミ講演会(3/12)@徳島市&Zoom
テーマ: 健康食品のリスクミ、徳島県より運営受託(予算: 60 万円)
5. 徳島県消費者大学校大学院 食品リスクミ養成講座(9 月～10 月)の運営受託
昨年度実績: 200 万円⇒本年度も開講されるなら事業受託を申請したい
6. 賛助会員の協賛シンポや学会のセミナーを運営受託
第 9 回タマゴシンポ(7 月)、日本食品科学工学会: フレッシュマン S(2 月)・産官学シンポ(8 月)
7. 食品事業者むけ食の安全・安心懇話会(オンラインで年 2 回程度)
主催: SFSS、テーマ: 食品事業者むけリスクミ講座(顧客対応業務など)
8. SFSS 食のリスクコミュニケーション養成講座(第 2 期: 2023)フォーラム 6 回+実践的研修会(12 月)
主催: SFSS、アンケート 7 回回答で修了証発行、受講費: 会員 3000 円、非会員 9,000 円
9. SFSS ファクトチェック・ネットワーク(SFSS-FCN)の設立+FC 研修会開催(参加費: 1,000 円)
食・健康関連の疑義言説+エビデンス情報を共有、ファクトチェッカー育成+FC 記事化を推進

◎ 共同研究(委託研究: NPO の理念に合致するテーマで研究助成)

1. 東京大学大学院(桑原正貴先生)との共同研究契約継続(令和 5 年度/年 100 万円)。
⇒日本リスク学会年次大会にて成果発表予定
2. 伊藤記念財団からの助成研究: インターネット消費者意識調査(令和 3 年度実績: 150 万円)
3. 随時助成対象を公募⇒2023 年 4 月 1 日期限(50 万円: 4 月時点の予算次第で判断する)
4. 法人会員年会費: 品質と安全文化フォーラム 12.5 万円

◎ 管理・運營業務

経理・財務・会員管理業務: 東京都・法務局への届出報告(本部事務局、3 月末まで)
NPO 通常総会(2/8)/理事会(2/9)、理事会(7 月、11 月)@Zoom

以上